

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科 (保育士コース)											
こどもの指導法「造形表現」											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	井上厚			実務経験	無	職種					
授業概要											
幼児にとっての造形表現の大切さや、発達過程における表現、指導援助の方法などを学ぶ。											
到達目標											
発達過程における特徴的な絵画表現を基礎的な知識として身につける。保育実習や幼稚園実習に出た際、または、卒業後保育の現場で、乳幼児に造形活動の指導援助をする際に、各年代の乳幼児にどのようなカリキュラムが相応しいのかを理解していて、適切に行えるようになる。また造形活動の指導援助を行う際に相応しい環境設定を判断し選択して、適切に行えるようになる。											
授業方法											
発達過程における特徴的な絵画表現を基礎的な知識として座学で学ぶ。各年代の乳幼児にどのようなカリキュラムが相応しいのかを学び、将来保育の現場で適切に行えるようにする。また、環境設定について学び、将来保育の現場で適切に行えるようにする。											
成績評価方法											
小テストを数回行いその成績で評価する。											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席しないものは定期試験を受験することが出来ない。授業中に配られた資料は試験に直結するので、絶対に紛失しないこと。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	幼児の特徴的な表現「なぐりがき」についての知識を理解し、身につける										
第 2 回	幼児の特徴的な表現「象徴期」についての知識を理解し、身につける。										
第 3 回	幼児の特徴的な表現「図式期 1」についての知識を理解し、身につける。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
こども学科 (保育士コース)	
こどもの指導法「造形表現」	
第4回	幼児の特徴的な表現「図式期2」についての知識を理解し、身につける。
第5回	絵の具を使った造形活動を行う際の環境設定について理解し、身につける。
第6回	クレヨンを使った造形活動を行う際の環境設定について理解し、身につける。
第7回	幼児の造形活動のカリキュラムについて理解し、身につける。
第8回	授業で学んだことの振り返りをして、学びをより確かなものにする。